

## 専攻建築士審査・登録申請 誓約書 (様式1)

登録

(事務局使用欄)

私は、専攻建築士制度の登録をしたいので、審査・登録の申請をします。  
 私は、この審査申請書に記入した事項および添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であることを誓います  
 また、「専攻建築士制度規則」に基づき、建築資格者として常に研鑽を心がけ、自己の業務・行動について責任を負うことを同意します。  
 なお、この審査・登録申請書及び添付書類の内容が真実と相違がある場合には、登録を取消されても異存ありません。  
 また、専攻建築士として登録後、上記同意に反した事実が判明した場合には、登録を抹消されても異存ありません。

平成19年11月10日

社団法人 日本建築士会連合会 会長 殿  
 社団法人 滋賀県建築士会 会長 殿

申請者氏名(自署) 滋賀太郎 印

専攻領域	限定表示	専門分野	
1. まちづくり専攻建築士	-		
②. 設計専攻建築士	-		
3. 構造専攻建築士	-	-	-
4. 環境設備専攻建築士			
⑤. 生産専攻建築士		建築施工管理	
6. 棟梁専攻建築士	-		
7. 法令専攻建築士	-		
8. 教育研究専攻建築士	-		

## 写真欄

縦3.0cm×横2.4cm  
 無帽・無背景・正  
 面上3分身を写した  
 証明写真(裏面に  
 名前を記入)

平成19年 9月撮影  
 (最近3ヶ月以内のもの)

「生産」専攻において、「積算」の限定表示をする為の必須資格

建築積算資格者

「生産」専攻において、「診断・改修」の限定表示をする為の必須資格

特殊建築物調査資格者 建築士上げ診断技術者 建築・設備総合管理技術者

該当する専攻領域に 印を付けてください。  
 専攻領域は、3つまで申請できます。  
 専門分野表示は、各専攻領域毎に3つまで申請できます。

## 申請区分

会員 25002031003

該当する申請区分に 印を付け、( )内を記入してください。

①. 専攻実務 ( 27 )年 + CPD ( 165 )単位	*確認	
2. 実務実績免除資格 APECアーキテクト APECエンジニア(構造) 建築構造士 JABMEEシニア 建築積算資格者 日本伝統技術保存会認定者 建築基準適合判定資格者		

専攻領域 <b>設計、生産</b>	専門分野 <b>建築施工管理</b>	会員 <b>25002031003</b>
ふりがな <b>しが たろう</b>	生年月日 <b>昭和・平成 31年 12月 1日</b> ( 50 )歳 性別 <b>男</b> ・女	本籍地 <b>滋賀</b> 都・道 府・ <b>県</b>
写真欄 縦3.0cm×横2.4cm 無帽・無背景・正面 上3分身を写した 証明写真 (裏面に名前記入)	現住所 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18</b>	
	〒520-0801 TEL 077-522-1615 FAX 077-523-1602	
	勤務先 <b>滋賀士会建設株式会社</b> <勤務先掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 >	
	所属部署 <b>設計部</b> 役職 <b>取締役設計部長</b>	
	所在地 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18 建設会館ビル3F</b>	
平成19年 9月撮影 (最近3ヶ月以内のもの)	〒520-0801 TEL 077-522-1615 FAX 077-523-1602	E-mail <b>shiga-saken@mx.biwa.ne.jp</b>
建築士 資格登録	一級建築士登録番号 <b>204174</b> <b>昭和・平成 62年 2月 20日</b> 登録	
	二級(都道府県名 <b>滋賀県</b> ) <b>4292</b> <b>昭和・平成 54年 12月 14日</b> 登録	
	木造(都道府県名 ) 昭和・平成 年 月 日登録	
最終学歴	卒業年 <b>昭和 54年 3月</b> 学校名 <b>滋賀工業大学</b>	
	学部学科名 <b>建築学科</b>	
その他の学歴(大学院等の工学教育)	年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月	
現在の業務内容  右の該当するもの各1つを選択してください	職域( <b>6</b> ) 1. 建築士事務所、2. 構造設計事務所、3. 設備設計事務所、4. 積算事務所、5. コンサクト、 6. 建設業、7. プレハブ住宅業、8. 製造業、9. 金融/保険業、10. 商業、11. 不動産業 12. 官公庁、13. 公社・公団等、14. 学校、15. その他( ) 職務( <b>5</b> ) 1. 構造設計、2. 設備設計、3. 積算見積、4. 調査・鑑定・企画、5. 建築設計一般、監理、 6. 工事監理、7. 都市計画、8. 技能労務(大工など)、9. 現場管理、10. 経営、 11. 営業・販売、12. 試験・研究、13. 維持管理、14. 建材製造・開発、 15. 代理業務(代願)、16. 行政、17. 教育、18. その他	
他の所属団体		
他建築関連資格(取得年)、受賞履歴・著者論文・社会活動等	<b>1級建築施工管理技士 登録番号: No60600205 昭和61年 8月20日登録(西暦 1986年)</b>	
	<b>滋賀県震災建物応急危険度判定士 登録番号: No10572 1996年11月 1日登録</b>	
建築(業務)に関する考え方・心がけている事	<b>ユーザーのニーズを的確にとらえ、満足のいく作品を提供する。</b>	

専攻建築士名簿は公表することが前提ですがホームページ等に勤務先の掲載を拒否する場合は不可を で囲んでください。

* 審査 使用欄			
-------------	--	--	--

# 建築士免許取得後の職務経歴

( 様式 3 )

氏名	<b>滋 賀 太 郎</b>
----	----------------

- 注意 1 . 建築士免許取得時から現在までの、勤務・職務経歴について記入願います。  
 2 . 施工管理技士等の建築士免許取得前の実務期間を必要とする場合は、その期間を含め記入して下さい。  
 3 . 業務内容欄には、業務の概要・役割がわかるように具体的な内容を記入願います。  
 4 . 実務のみで申請をされる方は、建築士取得後15年を超える実務年数の記載が必要です。  
 5 . 1枚に書ききれない場合は、コピーしてお使いください。

業務期間	<b>1980年1月 ~ 1990年3月</b> ( 10年 3カ月)	専攻領域	<b>生産</b>	内専攻領域別実務として申請する年数	<b>10年3ヶ月</b>
勤務先・部署	<b>滋賀士会建設株式会社 工務部</b>				
所在地	〒520-0801 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18 建設会館ビル3F</b>				
主な業務内容(物件・件数等)	<b>戸建住宅、集合住宅、福祉施設の施工管理</b>				
業務期間	<b>1990年4月 ~ 1995年3月</b> ( 5年 0カ月)	専攻領域	<b>生産</b>	内専攻領域別実務として申請する年数	<b>5年0ヶ月</b>
勤務先・部署	<b>滋賀士会建設株式会社 工務部 係長</b>				
所在地	〒520-0801 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18 建設会館ビル3F</b>				
主な業務内容(物件・件数等)	<b>戸建住宅、集合住宅、福祉施設の施工管理</b>				
業務期間	<b>1995年4月 ~ 2000年3月</b> ( 5年 0カ月)	専攻領域	<b>設計</b>	内専攻領域別実務として申請する年数	<b>5年0ヶ月</b>
勤務先・部署	<b>滋賀士会建設株式会社 設計部 設計課長</b>				
所在地	〒520-0801 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18 建設会館ビル3F</b>				
主な業務内容(物件・件数等)	<b>戸建住宅、集合住宅、福祉施設の設計・工事監理業務</b>				
業務期間	<b>2000年4月 ~ 2007年10月</b> ( 7年 7カ月)	専攻領域	<b>設計</b>	内専攻領域別実務として申請する年数	<b>7年7ヶ月</b>
勤務先・部署	<b>滋賀士会建設株式会社 設計部 設計部長</b>				
所在地	〒520-0801 <b>滋賀県大津市におの浜一丁目1-18 建設会館ビル3F</b>				
主な業務内容(物件・件数等)	<b>戸建住宅、集合住宅、福祉施設の設計・工事監理業務 邸の基本・実施設計および工事監理業務 マンションの基本・実施設計業務</b>				

専攻領域別実務年数	領域1	<b>設計</b>	<b>15年 3ヶ月</b>
	領域2	<b>生産</b>	<b>12年 7ヶ月</b>
	領域3		年 ヶ月
合計			<b>27年 10ヶ月</b>

* 審査使用欄			
---------	--	--	--

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-まち) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	滋賀太郎
専攻領域	まちづくり
専門分野	

まちづくり	業務(プロジェクト)名: 地区文化都市基本計画	実務内容 都市計画 再開発事業 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動 その他( )
	プロジェクト概要: 民間開発提案	
	担当期間: 1996年 7月 ~ 1997年 4月(10ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 都市 環境デザイン
まちづくり	業務(プロジェクト)名: 団地1、2 共同建替	実務内容 都市計画 再開発事業 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動 その他(密集住宅市街地整備、共同建替事業計画、合意形成 )
	プロジェクト概要:	
	担当期間: 1996年 10月 ~ 2002年 10月(73ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 密集住宅市街地整備、共同建替
まちづくり	業務(プロジェクト)名: 町まちかど資源活用保全調査	実務内容 都市計画 再開発事業 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動(まちづくり計画) その他( )
	プロジェクト概要:	
	担当期間: 1999年 4月 ~ 2000年 3月(12ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
まちづくり	業務(プロジェクト)名: 市土地区画整理事業	実務内容 都市計画 再開発事業 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動(まちづくり計画) その他( )
	プロジェクト概要: 委員	
	担当期間: 2001年 8月 ~ 2005年 7月(24ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
まちづくり	業務(プロジェクト)名: コート再開発事業	実務内容 都市計画 再開発事業(住棟設計及び街区調整、街区間隔調整業務 ) 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動 その他( )
	プロジェクト概要: 再開発事業	
	担当期間: 2004年 10月 ~ 2007年 9月(36ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
まちづくり	業務(プロジェクト)名:	実務内容 都市計画 再開発事業 区画整理事業 開発行為 まちづくり活動 その他( )
	プロジェクト概要:	
	担当期間: 年 月 ~ 年 月(ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:

1枚に1専攻のみを記入して下さい。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し]

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	11年 3月	11年 3月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-設計) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	<b>滋賀太郎</b>
専攻領域	<b>設計</b>
専門分野	

設計	業務(プロジェクト)名: <b>邸新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>専用住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>1999年6月~2000年2月(9ヶ月)</b>	階数 地上 3階、地下 階、 延床面積 <b>188 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>戸建住宅</b>
設計	業務(プロジェクト)名: <b>コーポ改築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要:	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>2000年2月~2002年3月(25ヶ月)</b>	階数 地上 4階、地下 階、 延床面積 <b>1,480 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>共同住宅</b>
設計	業務(プロジェクト)名: <b>病院新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>病院</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>2002年5月~2004年4月(24ヶ月)</b>	階数 地上 5階、地下 階、 延床面積 <b>2,800 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>医療施設</b>
設計	業務(プロジェクト)名: <b>邸及びマンション新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>専用住宅兼集合住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>2004年3~2004年12月(8ヶ月)</b>	階数 地上 2階、地下 階、 延床面積 <b>270 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>戸建住宅・共同住宅</b>
設計	業務(プロジェクト)名: <b>幼稚園新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( <b>学校法人設立にかかわるコンサルタント</b> )
	プロジェクト概要: <b>教育施設</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>2005年1月~2006年5月(17ヶ月)</b>	階数 地上 2階、地下 階、 延床面積 <b>1,570 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>教育施設</b>
設計	業務(プロジェクト)名: <b>邸新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>二世帯住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: <b>2006年3月~2007年3月(10ヶ月)</b>	階数 地上 2階、地下 階、 延床面積 <b>250 m<sup>2</sup></b>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>戸建住宅</b>

1枚に1専攻のみを記入して下さい。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し]

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	<b>7年9月</b>	<b>7年9月</b>

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-構造) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名 **滋賀太郎**  
 専攻領域 **構造**

構造	業務(プロジェクト)名: <b>邸新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 3階、地下 階、 延床面積 <b>188</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>専用住宅</b>	
	担当期間: <b>1999年 6月 ~ 2000年 3月(9ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	
構造	業務(プロジェクト)名: <b>邸及びマンション新築工事</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( <b>構造設計・構造計算</b> ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 2階、地下 階、 延床面積 <b>267</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>専用住宅兼集合住宅</b>	
	担当期間: <b>1998年 4月 ~ 1999年 1月(10ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	
構造	業務(プロジェクト)名: <b>会社耐震診断</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( <b>耐震診断 一次及び二次診断</b> ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 3階、地下 階、 延床面積 <b>680</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>本社ビルの耐震診断</b>	
	担当期間: <b>2002年 2月 ~ 2002年 3月(1ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	
構造	業務(プロジェクト)名: <b>建屋の免震技術に関する設計検討</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( <b>免震に着目した建屋の耐震 構造検討、免新装置用開発</b> ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 7階、地下 階、 延床面積 <b>3,900</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>原子力関連建屋</b>	
	担当期間: <b>1997年 12月 ~ 2003年 7月(68ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	
構造	業務(プロジェクト)名: <b>総合病院保健施設</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 5階、地下 1階、 延床面積 <b>4,000</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>免震建物</b>	
	担当期間: <b>2002年 3月 ~ 2002年 6月(4ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	
構造	業務(プロジェクト)名: <b>団地リフォーム建物設計</b>	実務内容 企画設計 基本設計 実施設計 工事監理 その他( <b>構造設計・構造計算</b> ) 規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 5階、地下 階、 延床面積 <b>2,200</b> m <sup>2</sup>
	プロジェクト概要: <b>集合住宅の改修</b>	
	担当期間: <b>2003年 10月 ~ 2004年 2月(5ヶ月)</b> 役割: 責任ある立場 担当者	

1枚に1専攻のみを記入してください。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	年 月	年 月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-環境) < 専攻領域別書式、1領域1枚作成 >

- 注意 1. できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2. 担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3. 様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4. 新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	<b>滋賀太郎</b>
専攻領域	<b>環境設備</b>
専門分野	

環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>複合ビル新築工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>省エネ対応の複合ビル</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 20階、地下 3階、 延床面積 <b>5,120</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 1997年 5月 ~ 2000年 4月( 36 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>省エネルギー</b>
環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>クラブ新築工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>宿泊施設(保養所)</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 2階、地下 1階、 延床面積 <b>762</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 2000年 3月 ~ 2002年 2月( 24 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>省エネルギー</b>
環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>ビルリニューアル工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>事務所ビル</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 13階、地下 1階、 延床面積 <b>9,092</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 2000年 6月 ~ 2002年 4月( 23 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>省エネルギー</b>
環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>ビル新築工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>衛生・冷暖房・換気設備</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 2階、地下 階、 延床面積 <b>250</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 2002年 4月 ~ 2002年 7月( 4 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>技術センター新築工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>衛生・冷暖房・換気設備</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 3階、地下 階、 延床面積 <b>1,100</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 2002年 11月 ~ 2003年 7月( 9 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>省エネルギー</b>
環境設備	業務(プロジェクト)名: <b>集合住宅新築工事</b>	実務内容 空調設備 給排水衛生設備 電気設備 基本設計 実施設計 工事監理 その他( )
	プロジェクト概要: <b>集合住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造 階数 地上 3階、地下 階、 延床面積 <b>982</b> m <sup>2</sup>
	担当期間: 2003年 4月 ~ 2004年 3月( 12 ヶ月) 役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:

1枚に1専攻のみを記入して下さい。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し]

* 審査欄	頁計	実務年数	(領域合計)
		年 月	年 月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-生産) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	<b>滋賀太郎</b>
専攻領域	<b>生産</b>
専門分野	

生産	業務(プロジェクト)名: <b>集合住宅新築工事</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>集合住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 1998年 5月 ~ 1999年 5月(13ヶ月)	階数 地上 3 階、地下 階、 延床面積 <b>2,815</b> m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>集合住宅</b>
生産	業務(プロジェクト)名: <b>ハイム改修工事</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>集合住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 1999年 11月 ~ 2000年 8月(10ヶ月)	階数 地上 8 階、地下 階、 延床面積 <b>6,803</b> m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
生産	業務(プロジェクト)名: <b>集合住宅修繕計画</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>複集合住宅の長期修繕計画</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 2000年 3月 ~ 2000年 4月(2ヶ月)	階数 地上 14 階、地下 2 階、 延床面積 <b>22,125</b> m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>維持管理</b>
生産	業務(プロジェクト)名: <b>邸新築工事</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>専用住宅</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 2002年 5月 ~ 2002年 11月(7ヶ月)	階数 地上 3 階、地下 階、 延床面積 <b>143</b> m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>建築施工管理 積算</b>
生産	業務(プロジェクト)名: <b>協会マンション維持修繕技術者制度</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>資格制度制定</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 2002年 8月 ~ 2003年 4月(9ヶ月)	階数 地上 階、地下 階、 延床面積 m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: <b>委員会活動</b>
生産	業務(プロジェクト)名: <b>マンション外壁部補修工事</b>	業務内容: 施工管理(品質 技術 工程 コスト 安全 その他[ ]) 積算 プロジェクト・マネジメント(PM) コンストラクション・マネジメント(CM) 維持管理業務 改修・リフォーム その他( )
	プロジェクト概要: <b>補修工事</b>	規模構造: RC造、S造、SRC造、木造
	担当期間: 2003年 11月 ~ 2004年 2月(4ヶ月)	階数 地上 8 階、地下 階、 延床面積 <b>2,379</b> m <sup>2</sup>
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:

1枚に1専攻のみを記入して下さい。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	年 月	年 月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-棟梁) < 専攻領域別書式、1領域1枚作成 >

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して「様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	滋賀太郎
専攻領域	棟梁
専門分野	

棟梁	業務(プロジェクト)名: 宗教法人 寺 本堂新築工事	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( )
	担当期間: 1998年 4月 ~ 1999年11月 ( 20 ヶ月)	プロジェクト概要: 伝統建築である社寺の新築工事 用途: 寺院本堂 規模: RC造・木造 平屋建て 延床面積 703 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 社寺仏閣建築
棟梁	業務(プロジェクト)名: 荘増築工事	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( )
	担当期間: 1999年 4月 ~ 2001年 3月 ( 24 ヶ月)	プロジェクト概要: 和風の保養所、会食所に対する増築工事 用途: 宿泊施設 規模: 地上3階 延床面積 1,763 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 数寄屋造建築
棟梁	業務(プロジェクト)名: 茶室・園現状調査 報告書作成	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( 報告書作成 )
	担当期間: 2000年 3月 ~ 2000年 5月 ( 3 ヶ月)	プロジェクト概要: 伝統建築である数寄屋造建築の木造耐久性調査及び伝統技術診断 用途: 茶室 及び報告書作成 規模: 木造 平屋建て 延床面積 75 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 数寄屋造建築、木造耐久性調査、伝統技術診断
棟梁	業務(プロジェクト)名: 堂新築工事	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2001年 6月 ~ 2004年 2月 ( 33 ヶ月)	プロジェクト概要: 用途: 信徒会館及び礼拝堂 規模: 地上3階・地下2階 延床面積 4,927 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 社寺仏閣建築
棟梁	業務(プロジェクト)名: 園 修理工事	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( )
	担当期間: 2001年 10月 ~ 2003年 9月 ( 24 ヶ月)	プロジェクト概要: 園内建物の木造耐久性調査、伝統技術診断、修復設計、修復工事 用途: 文化財建築 規模: 木造3階建て 延床面積 1,076 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 木造耐久性調査、伝統技術診断
棟梁	業務(プロジェクト)名: 邸茶室新築工事	実務内容 設計 施工管理 修復工事 診断 その他 ( )
	担当期間: 2002年 11月 ~ 2003年 7月 ( 9 ヶ月)	プロジェクト概要: 伝統建築である数寄屋茶室の新築工事 用途: 茶室 規模: 木造平屋建て 延床面積 9.9 m <sup>2</sup> その他 ( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 数寄屋造建築

1枚に1専攻のみを記入して下さい。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し]

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	年 月	年 月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-法令) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	<b>滋賀太郎</b>
専攻領域	<b>法令</b>
専門分野	

法令	業務(プロジェクト)名: <b>民間確認検査機関の確認業務</b>	実務内容 確認検査(100件/年) 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 1991年 10月 ~ 1993年 9月(24ヶ月)	建築相談( ) その他( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名: 建築確認・検査業務
法令	業務(プロジェクト)名: <b>特定行政庁業務</b>	実務内容 確認検査( )件/年 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 1993年 4月 ~ 1995年 5月(26ヶ月)	建築相談( ) その他(定期調査報告、定期検査報告、防災査察、道路位置指定等)
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
法令	業務(プロジェクト)名: <b>確認・検査業務</b>	実務内容 確認検査(200件/年) 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 1995年 4月 ~ 2001年 3月(72ヶ月)	建築相談( ) その他( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
法令	業務(プロジェクト)名: <b>住宅の品質確保の促進等に関する法律」の講習会テキストの執筆</b>	実務内容 確認検査( )件/年 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2000年 6月 ~ 2002年 10月(29ヶ月)	建築相談( ) その他(建設関連法令に関するテキスト執筆業務)
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
法令	業務(プロジェクト)名: <b>違反建築物取締り業務</b>	実務内容 確認検査( )件/年 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2001年 4月 ~ 2003年 10月(31ヶ月)	建築相談( ) その他(建築監視員として違反建築物の取締り)
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
法令	業務(プロジェクト)名:	実務内容 確認検査(100件/年) 性能評価等( )件 裁判所支援業務(調停 鑑定) 民事鑑定 行政支援業務等( )
	プロジェクト概要: 担当期間: 年 月 ~ 年 月(ヶ月)	建築相談( ) その他( )
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:

1枚に1専攻のみを記入してください。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し]

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	年 月	年 月

専攻領域別実務経歴 ( / ) (様式3-1-教研) <専攻領域別書式、1領域1枚作成>

- 注意 1.できるだけ最新の経歴をご記入の上、担当期間の合計が必要実務年数以上となるように記入して下さい。  
 2.担当期間が複数のプロジェクトで重複する場合は、実務経験の期間として月数を重ねてカウントすることはできません。重複する期間は除いてご記入下さい。  
 3.様式4の「責任ある立場での実務実績」(3件)はこの書類の中から選び、写真を添付して様式4」にご記入して下さい。  
 4.新規申請において、専攻領域の実務としての認定は20年前までとさせていただきます。

氏名	
専攻領域	<b>教育研究</b>
専門分野	

<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名: <b>村野藤吾に関する考察</b>	実務内容 常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 修士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 1996年 4月 ~ 1997年 3月( 12 ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名: <b>建築空間における光と音が人体に及ぼす相互作用の物理的総合評価</b>	実務内容 常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 博士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 1998年 4月 ~ 2000年 3月( 24 ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名: <b>建築材料の調査研究</b>	実務内容 常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( <b>新材料の防火性能の分析調査</b> ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 博士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2000年 4月 ~ 2004年 10月( 54 ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名: <b>建築計画概論</b>	実務内容 常勤講座 (講座時間 90 分 30 回/年 ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 修士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2003年 4月 ~ 2003年 10月( 7 ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名: <b>建築製図</b>	実務内容 常勤講座 (講座時間 45 分 3 回/週 ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 修士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 2003年 4月 ~ 2004年 3月( 12 ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:
<b>教育研究</b>	業務(プロジェクト)名:	実務内容 常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 非常勤講座 (講座時間 分 回/ ) 研究・調査・開発 ( ) プロジェクト概要 ( ) その他 ( 修士論文 )
	プロジェクト概要: 担当期間: 年 月 ~ 年 月 ( ヶ月)	
	役割: 責任ある立場 担当者	専門分野名:

1枚に1専攻のみを記入してください。1枚に描ききれない場合は、コピーしてお使い下さい。[業務の該当項目を 塗潰し

* 審査欄	頁計 実務年数	(領域合計)
	年 月	年 月

まちづくり専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - まち）  
（ 1 ）

氏名	滋賀太郎
専門分野	まちづくり コーディネーター

注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件以上ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。

プロジェクト名称	駅前広場再開発計画					
専攻対象	都市デザイン・都市計画に係る業務			まちづくり計画・活動		
実務業務	行政での都市計画	民間における開発	区画整理	開発・再開発	企画・調査・コンサルタント	
	景観保存	NPO・団体活動		地域貢献活動	住民参加の支援業務	
	その他（対象と業務を分けて整理しました。）					
発注者	市役所 課					
担当期間	2002年 1月		～		2004年 6月 30ヶ月	
所在地・地区名						
建築物の場合	1. 敷地面積	m <sup>2</sup>	2. 延床面積	m <sup>2</sup>	3. 構造	
	4. 用途		5. 建築確認		6. 建築主事	
面整備の場合	対象区域面積：					
専門分野を確認できる具体的業務内容						
<p>市における 線連続立体化交差事業にともない、大きく変貌する街を魅力ある街とするため、都市施設の現状調査、市民意識のための啓発、公共施設計画に関する行政への提言などの活動を行った。</p>						
上記業務で自身が果たした役割・地域住民との関わり意見のとりまとめ等の具体的内容						
<p>調査研究、地域特性・周辺地域の環境との関係性を考慮した計画のための市民参加による話し合いをワークショップにより行うなど、コーディネーターとして活動した。また、地域住民の意見を聞くための会議の開催・無作為な市民へアンケート等を行うことにより、地域住民の意見を反映した駅前計画が行われるよう努めた。</p>						
写真等貼付欄（貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。）						
審査						認定

設計専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 設計）  
（ 1 ）

氏名	滋賀太郎
専門分野	戸建住宅

- 注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件以上ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。

プロジェクト名称	邸新築工事						
業務内容	企画設計	基本設計	実施設計	工事監理	その他		
担当期間	1999年 2月 ~ 2000年 2月				13	ヶ月	
担当業務の役割	全般的総括						
所在地	市 町2丁目1-5						
建築主							
施工者名称	建設						
施工者所在地	中央区 1-2-3						
敷地面積						520	m <sup>2</sup>
延べ床面積						260	m <sup>2</sup>
構造	RC造	S造	SRC造	木造			
階数	地上 2階 ・ 地下 階						
用途	戸建住宅						
建築確認	平成	年	月	日	号	建築主事	
検査済証	平成	年	月	日	号	建築主事	
特徴	<p>郊外の木造2階建住宅                      広い敷地の中にゆったりとした和風建築の設計を行った。特に上下階の遮音に考慮した。また、仕上げ材をすべて自然素材で仕上げ住み手にとって健康的な暮らしが出来るよう配慮した。                      本プロジェクト内では、企画段階のクライアントに対するプレゼンから、施工監理まで最終責任者として全般的に総括し、調整、指示、決定等を行った。</p>						
写真等貼付欄	<p>（ 貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。 ）</p>						
審査						認定	

構造専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 構造）  
（ 1 ）

氏名 **滋 賀 太 郎**

注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件以上ご記入ください。  
2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。

プロジェクト名称	<b>マンション新築工事</b>					
業務内容	構造設計	基本設計	実施設計	工事監理	その他	
担当期間	2000年 4月 ~ 2002年 2月				22ヶ月	
担当業務の役割	<b>構造設計・監理業務</b>					
所在地	<b>市 区 3丁目</b>					
建築主						
発注者	<b>建築デザイン事務所</b>					
施工者名称						
構造	RC造	S造	SRC造	木造		
敷地面積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積	2,050 m <sup>2</sup>		
階数	地上 9階 ・ 地下 1階					
用途	<b>集合住宅</b>					
建築確認	平成 年 月 日	号	建築主事			
検査済証	平成 年 月 日	号	建築主事			
自身が担当した業務						
<b>の 部の構造計算を 手法により行った。</b>						
特徴						
市街地の住宅団地における高層住棟。 桁方向ラーメン、スパン方向耐震壁付ラーメン構造 柱フープ、梁スターラップ（基礎除く）に溶接フープ、スターラップを用いている。 計画から施工監理まで、構造担当として業務を行った。						
写真等貼付欄						
（設計図書、骨組み写真を添付する事。貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き ・コピー等、いずれでも構いません。）						
審査			認定			

環境設備専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 設備）  
（ 1 ）

氏名	滋賀太郎
限定表示	空調・衛生設備
専門分野	

- 注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。  
 3. 「主な業務種別」欄のすべてに該当する場合は、「限定表示」欄は空欄にしてください。

主な業務種別	空調設備	給排水衛生設備	電気設備
プロジェクト名称	複合ビル新築工事		
業務内容	基本設計	実施設計	工事監理 その他（ ）
担当期間	1999年5月～2002年4月		36ヶ月
担当業務の役割	機械設備担当主査		
所在地	市 町3丁目2-5		
建築主			
施工者名称	建設		
施工者所在地	市 町3丁目2-3		
構造	RC造	S造	SRC造 木造
敷地面積	580 m <sup>2</sup>	延べ床面積	2,050 m <sup>2</sup>
階数	地上7階・地下1階		
用途	集合住宅		
竣工年月日	平成 年 月 日		
専門分野を確認できる具体的 業務内容			
<p>近隣住民との話し合いにより、圧迫感を防ぐ為油圧式EVを採用した。また高置水槽をやめて、圧力水槽方式とし、タンク容量は、80%程度の同時使用率として決定した。              給湯、換気、ガス、消火設備についても機械設備担当主査として基本・実施設計・工事監理業務全般を担当した。</p>			
写真等貼付欄（貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。）			
審査	認定		

生産専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 生産）  
（ 1 ）

氏名	滋賀太郎
限定表示	
専門分野	

- 注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。

主な業務種別	建築施工管理	設備施工管理	積算	診断・改修	非限定
プロジェクト名称	住宅 新築工事				
業務内容	建築施工管理				
担当期間	2000年 5月 ~ 2001年 7月			15ヶ月	
担当業務の役割	現場代理人（監理技術者 兼務）				
所在地	市 町 1 - 2 - 3				
建築主					
施工者名称	滋賀士会建設株式会社				
施工者所在地	大津市におの浜一丁目 1 - 18 建設会館ビル 3F				
構造	RC造	S造	SRC造	木造	
敷地面積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積	2,050 m <sup>2</sup>	
階数	地上 3階 ・ 地下 階		用途	集合住宅	
監理技術者名			許可番号		
<p>専門分野を確認 できる具体的 業務内容</p> <p>企画段階のクライアントに対するプレゼン、地元住民に対して工事説明会や近隣対策、区担当者や別途発注業者との定例会議や工程打ち合わせ、朝礼・KY活動・施工図作成・受け入れ及び工程検査・工程表の作成及びフォローアップ・予算書の作成などの現場管理（安全・品質・工程・予算）を行った。</p>					
<p>写真等貼付欄（貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。）</p>					
審査			認定		

# 棟梁専攻建築士申請用

## 責任ある立場での実務実績（様式4 - 棟梁）

（ 1 ）

氏名	滋賀太郎
専門分野	寺社仏閣建築

- 注意1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。

プロジェクト名称	宗教法人 寺 本堂新築工事					
業務内容	木工技能	設計	施工監理	修復工事	診断	
担当期間	1999年 4月 ~ 2000年 12月				20	ヶ月
担当業務の役割	責任者					
所在地	市 町 4丁目5 - 7					
建築主	宗教法人 寺					
敷地面積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積	m <sup>2</sup>		
構造	木造	その他 ( )		階数	地上 階・地下 階	
用途	寺院 本堂					
竣工年月日	平成 年 月 日					
<b>専門分野を確認できる具体的業務内容</b> 平屋木造の寺社建築の設計。 社寺の設計及び施工時における屋根廻りの原寸作成、継手・仕口の指示、建具の作成指導及び工事監理を総括して行った。						
<b>写真等貼付欄</b> ( 規矩術や木組みの分かる写真を添付する事。貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。 )						
規矩術 写真			木組み 写真			
技術習得機関名	工務店					
所在地	市 町1-2-3					
審査				認定		

**法令専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 法令）  
（ 1 ）**

氏名	滋賀太郎
専門分野	建築確認・検査業務

- 注意1．責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件以上ご記入ください。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件ご記入ください。  
 2．この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。  
 3．関連資格（建築基準適合判定資格者・検査員・評価員等）に関する証明は、別紙添付してください。

関連資格	建築主事	建築基準適合判定資格者	その他（ ）
専攻対象	行政機関の建築確認、法令の策定		民間確認検査機関、評価機関等の業務
主要な業務	行政業務	確認検査業務	建設関連法令に関する専門家 住宅性能評価業務
	裁判所（民事調停委員、民事鑑定委員、民事鑑定人）支援業務		
	行政（建築工事紛争委員会委員、建築士審査会、建築審査会）支援業務		
担当期間	1998年4月～	2005年6月	87ヶ月
担当業務の役割	指導課係長		
<b>実務経歴内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市建築指導課係長                      建築確認審査業務（ 担当 ） 件/年 × 年                      「木造3階： 件 + 非木造： 件」</li> <li>・ 中間検査（建築基準法 第7条の3項） 件/年 × 年</li> <li>・ 民間確認期間                      建築基準検査員 件/年 の中間検査及び完了検査                      住宅性能評価 評価員 件/年 の評価業務</li> <li>・ 裁判所より民事調停員の任命を受ける                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1．第 号の建築紛争調停を担当</li> <li>2．第 号の建築紛争調停を担当</li> <li>3．第 号の建築紛争調停を担当</li> </ol> </li> </ul>			
写真等貼付欄（貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。）			
審査	認定		

**教育研究専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4 - 教研）  
（ ）**

氏名	滋賀太郎
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、実務実績の項目、内容毎に別の申請用紙に をつけて下さい。  
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件以上記入して下さい。  
 なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に3件以上の実務実績項目と内容を記入して下さい。

実務内容	教育機関における教育・訓練等の業務	研究開発に係わる業務
実務経歴期間	2002年 4月 ~ 2003年 3月	12ヶ月
職名	准教授	
実務実績の項目		
教育機関において講座を担当 建築学会及び関連機関での公表論文等 研究開発部門での調査・開発プロジェクトに従事 学位論文（ 1 . 修士 2 . 博士 ） その他		
実務実績の内容（上記の実務実績の項目ごとに1枚記入して下さい）		
担当講座：建築設計演習 対象学年：学部1年生 履修条件：必修科目 < 講義概要 > 建築空間を創造していくための知識や手法の習得を目標とする。人間の生活を見つめ直し、住まいに不可欠な要因である機能性、快適性などを考察し、それにふさわしい建築空間をイメージ出来るよう導き、それと同時に、それらを表現伝達する手段を講義していく。 建築設計能力の初期段階として、身の回りにある住居内の小空間から、順次居住空間全体に拡大して空間を把握し、造形的な想像力とスケールに対する感覚を養い、空間を創造する手法と設計の手順を講義する。		
審査	認定	

専攻建築士審査・登録申請書 (様式5)

氏名	滋賀太郎
----	------

申請書類確認書

申請者 チェック欄	様式名	書類名・内容	備考	*確認
	様式1	審査・登録申請書(誓約書)	顔写真1枚貼付	
	様式2	審査・登録申請書(一般事項)	顔写真1枚貼付	
	様式3	審査・登録申請書(建築士免許取得後の職務経歴)		
	様式4	審査・登録申請書(責任ある立場 3件以上)(領域別書式)	写真貼付 6枚	
	様式5	審査・登録申請書(書類確認書・払込貼付書)		
	添付資料1	専攻領域実務期間及専門分野表	2枚	
	添付書類	建築士免許証(写し)		
	添付書類	他資格者証の写し ( )	資格 枚	
	添付書類	建築士会継続能力開発(CPD)実績証明書		

手数料払込内訳

該当する箇所に 印を付け、合計金額を記入してください。

1. 申請領域数	1 専攻領域申請 16,800円	内訳 専攻登録料 6300円 + 1領域審査料10500円 (1専攻領域追加毎に10,500円を加算して下さい。)
	<input checked="" type="radio"/> 2 専攻領域申請 27,300円	
	3 専攻領域申請 37,800円	
2. CPD手帳	a. <input checked="" type="radio"/> 保有している(参加登録済)	保有していない方は、CPD参加登録が必要ですので、手帳代・年間管理費等の計3,000円を加算して下さい。
	b. 保有していない 3,000円	
3. 合計金額	27,300円	

審査・登録手数料の払込証明書(写し)貼付欄

郵便払込請求書兼受領証の写しを貼付して下さい。  
(払込票は領収に替わるものですので、  
原本の貼付はご遠慮願います。)

# 専攻領域実務期間及専門分野表

除く重複期間

添付資料 1

専門分野	工事件名	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	年	年	年
設計	邸新築工事	6月 - 2月											
	コーポ改築工事		2月 - 3月										
	病院新築工事				5月 - 4月								
	邸及びマンション新築工事						3月 - 12月						
	幼稚園新築工事							1月 - 5月					
	邸新築工事								3月 - 3月				
有効実務期間 合計 93 ヶ月		7ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	3ヶ月	ヶ月	ヶ月	ヶ月